



▶▶高知県越知町

古き良き日本の田舎を感じる ゲストハウスを建てたい

越知町は、清流「仁淀川」や「横倉山」などの素晴らしい自然環境を含め観光資源は豊富ですが、宿が少なく遠方からの来訪者も越知町を満喫できずに、日帰りとなる方も少なくありません。そこで地域おこし協力隊の元隊員が中心となり、古き良き日本の田舎をコンセプトとしたゲストハウスを開くとこととしました。

越知町ではゲストハウス立ち上げを応援するため、クラウドファンディング型のふるさと納税を活用し、ゲストハウスの

露天五右衛門風呂や囲炉裏、蚊帳などの設備費用を募りました。

募集に当たっては、ゲストハウス完成後に実際に宿泊するときのイメージが湧くように、施設の概要や写真を多く掲載しました。



ゲストハウス縁の全景



ゲストハウス縁からみた風景
(標高400mの山の上)

注力した点や工夫した点

田舎暮らしに関心を持つ方が閲覧する移住・交流推進機構のウェブサイト「ニッポン移住・交流ナビ」や民間ふるさと納税ポータルサイトなど様々なメディアを活用してPRしました。

Check

取組の効果

ゲストハウスオープン後、寄附者を含め多くの方が宿泊のために訪れており、町の観光客数増にも越知町のPRにも貢献しています。利用者の中には、再びゲストハウスを訪れるリピーターも多く、口コミでの宿泊客も増えています。また、ゲストハウスのある谷の内地区は高齢者率が高く、子どもが非常に少ない地域ですが、宿泊客が来ることでにぎわいが

生まれ、地区の活性化にも貢献しています。町の魅力を感じてもらい、将来的には移住希望者が出てくることを期待しています。



ふるさと納税を使って作成した五右衛門風呂



宿泊客や越知町の住民が多く訪れ、谷の内地区にもぎやかに

寄附者の声



・自然を活かしたゲストハウスは素敵です。ぜひ行ってみたいです。ふるさと納税は少々ですが、広く知られるよう周りの人にはお伝えさせていただきます。がんばって下さい。

住民の声



・ゲストハウスができたことで、集落が明るくにぎやかになりました。